

■社会福祉学科 ■こども教育学科

入学者受入れの方針(アドミッション・ポリシー)

社会福祉学科

社会福祉学科では、講義や演習だけでなく、社会福祉施設等における実習教育など、実社会での実践的・体験的な学びを重視しています。そのような学びの中で、豊かな人間性、共生(ともいき)の精神、広い学識、進取の精神、福祉全般にわたる基礎的教養、専門的知識、実践的能力を身につけた人の育成を目指しています。

そのため、次のような人が入学することを求めています。

- 1) 読み書きなどの基礎的な学力を確実に身につけた人
- 2) 行動力や主体的に学ぶ姿勢、社会性、多様な立場の人たちとコミュニケーションをとる力、体験をとおして多くのことを感じ取るための鋭い感性、そして、体験をとおして感じたことを整理する力。つまり思考力や文章力など、実践的・体験的な学習に必要な力を持った人
- 3) ディスカッションを行う能力や、ディスカッションをとおして多様な考え方があることを知り、多様な考えから多様なことを柔軟に学び取る能力を持った人
- 4) 短期大学の教育理念を深く理解し、明確な目的意識と勉学意欲を持った人

については、高等学校等での学習では、コミュニケーションを行う上での基本ツールとなる国語、英語を中心として幅広く教科を勉強し、基礎的な学力を確実に身につけるとともに、入学までにさまざまな体験に積極的にチャレンジし、明確な目的意識を形成し、体験をとおしてさまざまなことを学び取ることに慣れておくことを望みます。

こども教育学科

次代における保育・幼児教育の専門職養成をめざす、こども教育学科のアドミッションポリシーは、その目的達成のために以下の3点の適性を重視して入学者の選抜を行う。

- 1) 教育の前提であり、保育・幼児教育の専門職となるための適性として、一定程度の国語力(読む・書く・話す等、言語的なコミュニケーションの力)を有する者であること
- 2) 専門職となるための適性として、相応の生活経験(掃除、調理や洗濯などの家事遂行の経験等)を有する者であること
- 3) 保育・幼児教育現場の特性に考慮し、一定程度の臨機応変な対応能力(即興で課題に取り組む意欲や機転、発想力等)を有する者であること

■ 出願期間・試験日・合格発表日 ※詳細は、2019年度入学試験要項でご確認ください。請求方法はP.71をご参照ください。

試験方式		出願期間	インターネット出願	試験日	合格発表日※
公募推薦入試	2教科型 社会福祉学科	11月3日(土・祝)～11月12日(月)	試験日自由選択制	11月24日(土)	12月7日(金)
				11月25日(日)	
	小論文型 社会福祉学科	I期	9月19日(水)～9月28日(金)	10月6日(土)	10月12日(金)
		II期	10月12日(金)～10月22日(月)	11月11日(日)	11月16日(金)
	学部独自	国語力基礎型 こども教育学科	10月12日(金)～10月22日(月)	11月10日(土)	11月16日(金)
		国語型 こども教育学科	11月3日(土・祝)～11月12日(月)	11月25日(日)	12月7日(金)
	専門高校、専門学科・ 総合学科対象	11月3日(土・祝)～11月12日(月)	11月25日(日)	12月7日(金)	
一般入試	A日程 社会福祉学科	1月4日(金)～1月17日(木)	試験日自由選択制	1月30日(水)	2月11日(月・祝)
				1月31日(木)	
	2月1日(金)				
	B日程	1月4日(金)～1月29日(火)	試験日自由選択制	2月12日(火)	2月22日(金)
2月13日(水)					
C日程 社会福祉学科	2月11日(月・祝)～2月26日(火)	3月7日(木)	3月18日(月)		
センター試験 利用入試	前期募集 社会福祉学科	1月4日(金)～1月17日(木)	本学独自試験は課しません	2月11日(月・祝)	
	中期募集 社会福祉学科	1月4日(金)～1月29日(火)	本学独自試験は課しません	2月22日(金)	
	後期募集 社会福祉学科	2月11日(月・祝)～3月8日(金)	本学独自試験は課しません	3月18日(月)	

※本学ホームページでも合格発表をします。

■ 出願資格

公募推薦入試、一般入試、センター試験利用入試

次の①～③のいずれかに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2019年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2019年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2019年3月31日までにこれに該当する見込みの者

国語力基礎型公募推薦入試

次の①～③のいずれかに該当し、かつ④を満たす者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2019年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2019年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2019年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- ④3学期制の高等学校においては3年1学期までの、2学期制の学校においては3年前期までの国語の評定平均値が3.3以上であること。ただし、高等学校卒業程度認定試験に合格、および2019年3月31日までに合格見込みの者が出願する場合、または大学入学資格検定に合格した者が出願する場合は除く

国語型公募推薦入試

次の①～③のいずれかに該当し、かつ④を満たす者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2019年3月卒業見込みの者
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2019年3月修了見込みの者
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2019年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- ④3学期制の高等学校においては3年1学期までの、2学期制の学校においては3年前期までの国語の評定平均値が3.5以上であること。ただし、高等学校卒業程度認定試験に合格、および2019年3月31日までに合格見込みの者が出願する場合、または大学入学資格検定に合格した者が出願する場合は除く

専門高校、専門学科・総合学科対象推薦入試

次の①・②のいずれかに該当し、かつ③を満たす者

- ①専門高校(※1)、高等学校の専門学科(※2)または総合学科を2019年3月卒業見込みの者
- ②朝鮮高級学校の専門学科(※2)または総合学科を2019年3月卒業見込みの者
- ③3学期制の高等学校においては3年1学期までの、2学期制の高等学校においては3年前期までの全体の評定平均値が社会福祉学科は3.0以上、こども教育学科は3.5以上であること

※1 「専門高校」とは、農業高校・工業高校・商業高校等専門教育を主とする高等学校を指す。
 ※2 「専門学科」とは、高等学校の中で農学科・工業科・商業科・水産科・家庭科・看護科・情報科・福祉科・理数科・体育科・音楽科・美術科・英語科等専門教育を主とする学科を指す。

公募推薦入試

				英語	国語	調査書	小論文	面接	満点		
公募推薦入試	2教科型	同一試験問題	文系型	スタンダード方式	100点 (マーク式)	+ 100点 (マーク式)	+ 50点 <small>全体の評定 平均値の10倍</small>			= 250点	英語と国語の合計点に調査書の点数を加算した総合点で合否判定します。
				高得点科目重視方式	100点 (マーク式)	+ 高得点科目 200点 (マーク式) <small>高得点科目が「国語」 だった場合</small>	+ 50点 <small>全体の評定 平均値の10倍</small>			= 350点	英語と国語のうち高得点科目1つの点数を2倍に換算し、残り1科目と調査書の点数を加算した総合点で合否判定します。
			2科目方式	100点 (マーク式)	+ 100点 (マーク式)				= 200点	英語と国語の総合点で合否判定します。	
	学部独自推薦入試	小論文型		社会福祉学科				100点 (記述式)	+ 100点	= 200点	小論文と面接の総合点で合否判定します。 試験地/深草キャンパス
国語力基礎型		こども教育学科		200点 (マーク式) <small>国語力基礎テスト</small>			+ 100点	= 300点	国語力基礎テストと面接の総合点で合否判定します。 試験地/深草キャンパス		
国語型		こども教育学科		100点 (マーク式)			+ 100点	= 200点	国語と面接の総合点で合否判定します。 試験地/深草キャンパス		
専門高校、専門学科・総合学科対象推薦入試						100点 (記述式)	+ 100点	= 200点	現役生対象の入試です。小論文と面接の総合点で合否判定します。 試験地/深草キャンパス		

一般入試

				英語	国語	選択科目※	満点	
一般入試	A日程・B日程	文系型	スタンダード方式	100点 (マーク式)	+ 100点 (マーク式) or 100点 (マーク式) <small>ただし数学のみ 記述式</small>		= 200点	「英語」と「国語」と選択科目のうち高得点1科目の2科目の総合点で合否判定します。 ※3科目とも受験が必要です。
	C日程	文系型	スタンダード方式	100点 (マーク式)	+ 100点 (マーク式)		= 200点	2科目の総合点で合否判定します。

※選択科目は「日本史」「世界史」「政治・経済」「数学」から1科目選択。ただし「政治・経済」はA日程のみ選択可。

センター試験利用入試

				大学入試センター試験					満点	
				外国語	国語	地理歴史・公民	数学	理科		
センター試験利用入試	前期募集	2教科型	社会福祉学科	*1 100点	+ 100点				= 200点	大学入試センター試験の成績のみで合否判定します。
	中期募集	2教科型	社会福祉学科	100点	+ 100点				= 200点	大学入試センター試験の成績のみで合否判定します。
	後期募集	2教科型	社会福祉学科	100点	+ 100点				= 200点	大学入試センター試験の成績のみで合否判定します。

*1 センター試験利用入試(前期募集)において、英語の資格・検定試験で一定以上の資格・スコアを有する者については、大学入試センター試験の「外国語」の「英語」を「満点」に換算し、合否を判定します。対象とする資格・検定試験、及び基準スコアは、右表いづれかを保有する者。

※ TOEIC®とTEAPは、4技能すべてを受験した場合の点数のみとする(2技能・3技能のみの受験では不可)

本学の当該入学試験出願期間の最終日と該当する各種資格試験の実施日を基準として過去3年以内に取得したもの

英語の資格・検定試験	「英語」を「満点」に換算するスコア
実用英語技能検定(英検)	準1級以上
TOEFL iBT®	70点以上
TOEIC® & TOEIC® S&W ※	960点以上
GTEC(3技能版)/GTEC for STUDENTS	720点以上
GTEC CBT	1070点以上
IELTS™	5.5以上
TEAP ※	280点以上

試験方式				教科・科目(試験科目等の内容)		解答方法	時間			
入試概要	2教科型	文系型	スタンダード方式	社会福祉学科	同一試験問題	調査書	高等学校における学習成績(全体の評定平均値)の10倍※1	—	—	
			高得点科目重視方式			英語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	マーク式	70分	
			2科目方式			国語	国語総合・現代文B・古典B(いずれも漢文を除く)	マーク式	60分	
	公募推薦入試	学部独自推薦入試	小論文型	社会福祉学科	社会福祉学科	小論文	小論文	記述式	60分	
						面接	面接	—	—	
			国語力基礎型			こども教育学科	国語	国語力基礎テスト 漢字の読み書き、対義語、四字熟語、敬語等について基礎的な内容を問います。幅広い年齢の人たちとコミュニケーションをとるうえで必要な、基礎的な国語力をみます。	マーク式	45分
							面接	面接	—	—
			国語型				国語	国語総合(古典を除く)・現代文B	マーク式	60分
							面接	面接	—	—
		専門高校・専門学科・総合学科対象推薦入試	小論文	小論文	記述式		60分			
			面接	面接	—		—			
		一般入試	A日程・B日程	文系型	スタンダード方式	A日程は社会福祉学科のみ	英語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	マーク式	70分
国語							国語総合・現代文B・古典B(いずれも漢文を除く)	マーク式	60分	
選択科目							「日本史B」「世界史B」「政治・経済」「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学A・数学B」から1科目選択 ※数学Bは「数列」「ベクトル」(「政治・経済」はA日程のみ選択可)	マーク式 ただし、「数学」のみ記述式	60分	
C日程			文系型	スタンダード方式	社会福祉学科	英語	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	マーク式	70分	
	国語					国語総合・現代文B・古典B(いずれも漢文を除く)	マーク式	60分		
	外国語					「英語(「英語リスニング」を除く)」「ドイツ語」「フランス語」	から1科目			
センター試験利用入試※2	前期募集	2教科型	大学入試センター試験科目	2教科2科目	社会福祉学科	外国語	「英語(「英語リスニング」を除く)」「ドイツ語」「フランス語」	から1科目		
						国語	「国語(近代以降の文章)」			
	中期募集	2教科型	大学入試センター試験科目	2教科2科目	社会福祉学科	外国語	「英語(「英語リスニング」を除く)」「ドイツ語」「フランス語」	から1科目		
						国語	「国語(近代以降の文章)」			
	後期募集	2教科型	大学入試センター試験科目	2教科2科目	社会福祉学科	外国語	「英語(「英語リスニング」を除く)」「ドイツ語」「フランス語」	から1科目		
						国語	「国語(近代以降の文章)」			

◎調査書について
 ※1 高等学校卒業程度認定試験合格(見込)者、大学入学資格検定合格者、外国において学校教育における12年の課程を修了した者など、調査書が提出できない者は、学習成績(全体の評定平均値)は一律3.5とし、その10倍の35点を加算します(文系型2科目方式を除く)。
 ◎センター試験利用入試科目について
 ※2 大学入試センター試験の各教科・科目の配点については、得点を換算します。上記に指定している教科・科目数を超過して選択受験した場合は、高得点の順に指定数の教科・科目を合否判定に使用します。ただし、「外国語(「英語」)」は「筆記」(200点満点)を100点満点に換算し、「ドイツ語」「フランス語」(200点満点)を100点満点に換算します(「英語」は「英語リスニング」の成績を利用しません)。
 ◎英語の資格・検定試験の活用について
 ※1 英語の資格・検定試験で一定以上の資格・スコアを有する者については、大学入試センター試験の「外国語」の「英語」を「満点」に換算し合否判定します(P.55参照)。

併願方法について

受験料優遇制度が適用されます。詳しくはP.10をご覧ください。

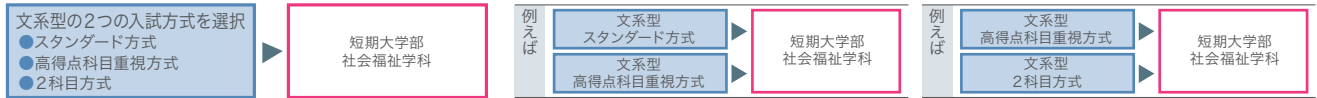
1日に複数出願できます。1日(1回)の試験で複数の合否判定を受けて、合格のチャンスを広げよう!
●試験日が異なれば、学部(学科・専攻)および入試方式を問わず出願できます。

公募推薦入試(2教科型)

※こども教育学科は実施しません。
※専願入試ではありません。一般入試、センター試験利用入試へも出願できます。

1つの学科に2出願する場合

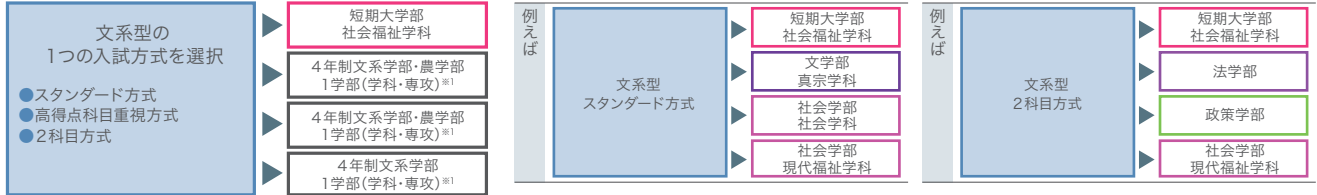
同一試験日において、**文系型の2つの入試方式**を使い短期大学部社会福祉学科に出願できます。



●「2教科型(11/24)」と「小論文型(10/6、11/11)」 「国語力基礎型(11/10)」および「国語型または専門高校等対象推薦入試(11/25)」の全てに出願できます。

複数の学部(学科・専攻)に出願する場合(短期大学部社会福祉学科に1出願、4年制文系型対象学部・学科に最大3出願可能)

同一試験日において、**文系型の1つの入試方式**を使い短期大学部社会福祉学科と、4年制文系学部・農学部※1に出願できます(最大4出願可能)。



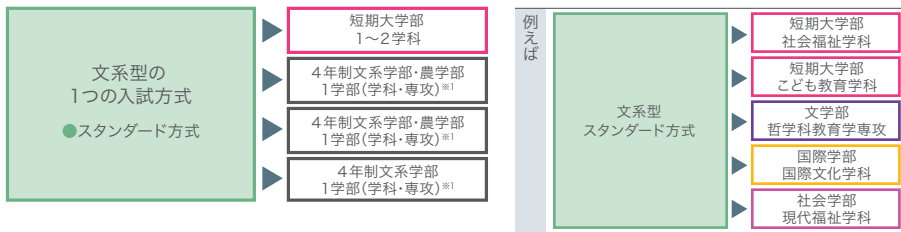
※1 対象学部・学科: 文学部(全学科・専攻)・経済学部・経営学部・法学部・政策学部・国際学部(全学科)・社会学部(全学科)・農学部(資源生物科学科、食料農業システム学科)。ただし農学部資源生物科学科は文系型スタンダード方式のみ。

一般入試(A日程・B日程・C日程)

※こども教育学科はB日程のみ実施します。

複数の学部・学科・専攻に出願する場合

同一試験日において、**文系型スタンダード方式**を使い短期大学部の2つの学科に、さらに4年制文系学部・農学部※1に出願できます。(最大5出願可能※2)。



※1 対象学部・学科: (A日程) 文学部(全学科・専攻)・経済学部・経営学部・法学部・政策学部・国際学部(全学科)・社会学部(全学科)・農学部(植物生命科学科・資源生物科学科・食料農業システム学科) (B日程) 文学部(全学科・専攻)・経済学部・経営学部・法学部・政策学部・国際学部(全学科)・社会学部(全学科)・農学部(食料農業システム学科) (C日程) 文学部(全学科・専攻)・経済学部・経営学部・法学部・政策学部・国際学部(全学科)・社会学部(全学科)・農学部(食料農業システム学科)

※2 A日程およびC日程では、短期大学部は社会福祉学科のみの実施となるため、最大4出願となります。農学部内で併願できるのは最大2つの学科に限ります。

センター試験利用入試(前期募集・中期募集・後期募集)

※こども教育学科は実施しません。

複数出願する場合

同一募集区分において、同一学部の複数の型、および複数の学部(学科・専攻)に出願できます。

